

ちよこっと

ぴこっとコラム ～防災について～

ぴこっとの9月の活動は「防災体験」を予定しています。プログラムを考えるにあたって、職員で防災についての研修を実施しました。この頃、台風や地震などさまざまな自然の驚異を感じざるを得ない事象が起きています。想像もできないようなことが起きる可能性があるからこそ、日頃からの準備を整えておくことの重要性を改めて感じています。「自分は大丈夫だろう」という根拠のない自信を持ってしまうことを「正常化の偏見」というようです。訓練を企画したり、研修をすることで、「もしかしたら自分にも起きるかも」と意識することがとても大切だと思います。また定期的に確認したり、思い出せるような仕組みを作っていくことが重要ではないかと思っています。皆さんはどんな防災対策をされていますか？



○8月のぴこっとチャレンジ企画 ～ドラムサークル体験&カラオケに行こう！～

ぴこっとでは、「将来の余暇活動や趣味につながる経験をしよう！」をモットーに「ぴこっとチャレンジ」企画を開催しています。8月夏休みの企画は、音楽療法士の青木先生に来ていただいて「ドラムサークル体験」と「カラオケに行こう！」の企画を実施しました。

円形(サークル)にドラムを並べて、周りの音を聞きながら一緒に叩いたり、自分が叩いたリズムを皆が真似をしたり、ドラムだけでなくいろんな音階や音色の打楽器と一緒に鳴らしたり。初めて会ったメンバーでも不思議な一体感を体験できる楽しいイベントになりました。



カラオケも歌が好きなメンバーが集まり、時間いっぱい

まで歌って楽しみました。カラオケって意外といろいろな暗黙のルールがあったり、社会的なスキルが必要になる活動なんですよ。順番を守るとか、歌っている人への配慮とか、みんなで楽しむためには守るべきルールもあります。ルールを守ってみんなで楽しく過ごす、そんな経験ができたのではないかと思います。



○中高生活動報告～カフェへ行こう～

6月から8月にかけて中高生のグループは「カフェへ行こう」のプログラムを実施しました。È PRONTO YAMATO 文化森店さんをはじめ、近隣のカフェへ行ってきました。自分で飲みたいもの、食べたいものを選ぶこと、自分で注文してお金のやり取りをすること、いつもと違った空間でグループのみんなと過ごすこと、安全に移動をすることなど、「カフェへ行く」体験にはたくさんの意味があります。「楽しかった」「おいしかった」という満足感や達成感を得る活動ができたのではないかと思います。



ぴこっとギャラリー



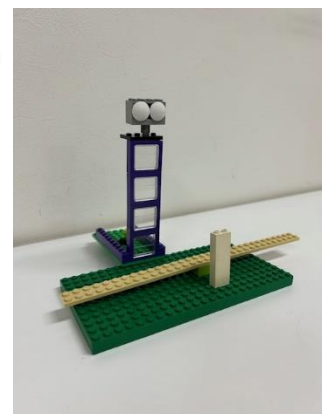
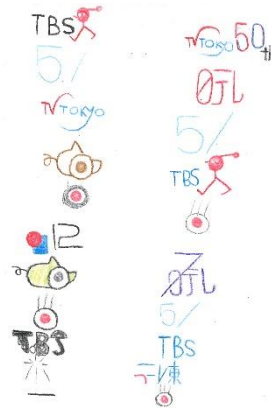
Hさん(高1)は、夏休みに10円玉をきれいにする実験をしたそうです。「用意をしたり、指示を聞いてやり方の順番通りにできました。」また、夏休みのお手伝いとして、沸騰したら火を小さくする番をしたそうです！

Iさん(高1)は、ぴこっとで先生と一緒にランボルギーニを木工で作成しました！まったく設計図も何もない中で、いろいろと工夫をしながら作りました。特にガルウィングにこだわった作品です！



Hさん(小6)は、かわいらしいイラストを描いてくれました！やわらかい雰囲気がとても素敵ですね！

Sさん(小5)は、ぴこっとの自由あそびの時間に、レゴで「関東テレビ」を作ったり、各テレビ局のロゴを描いてくれました！



<ぴこっとギャラリー 募集中！>

ぴこっとギャラリーのコーナーでは、皆さんのアートな作品や取り組んでいる余暇についての投稿を募集します！！イラストでも、工作でも、習字でも、お料理でも、スポーツでも、読書でも、なんでもOK！皆さんの作品や投稿を見ることで、「自分もやってみよう！」と思って余暇を広げるきっかけになることを願っています。どしどしご応募ください！！

- ① 作品や投稿の写真(動画もOK!)
- ② お子さんの名前・学年(紙面にはイニシャルで載せたいと思います)
- ③ 作品のタイトルやコメントなど

上記3点をメール(picot01@oak.or.jp)か公式LINE、直接スタッフまでお知らせください。